

# 本学会員 石井亮太郎先生が Harold G. Wolff 賞を受賞しました

本学会員の石井亮太郎先生が、今年度の Harold G. Wolff 賞を受賞しました。

Harold G. Wolff 賞(Harold G. Wolff Lecture Award)は頭痛医学の先駆者であるハロルド・G・ウォルフ博士に敬意を表して名付けられました。この賞は、頭痛、頭部や顔顔面の痛み、または痛みの性質そのものに関する最も優れた論文の著者に贈られます。論文の内容は、基礎研究、臨床研究、またはその両方に関するもので、新しいデータを含んでいることが受賞の条件となります。受賞者は、米国頭痛学会の年次学術集会で論文を発表するよう招待されます。日本人の受賞者は、本学会顧問 坂井文彦先生について二人目となります。

石井亮太郎先生に受賞の感想や若い先生へのメッセージ等を寄稿して頂きましたので、ご一読をお願いします。

[Harold G. Wolff 賞を受賞して\(寄稿文のリンク\)](#)